

はこだて医療・介護連携サマリー Q&A集

(R2年10月0日 掲載分)

Q1. 事業対象者、区変中等を記載する欄がほしいです。

A : 「事業対象者」に関しては、基本ツールの「●基本情報等」内の「要介護度」欄の選択項目に含まれています。「区変中」は選択項目に追加いたしました。最新のサマリーをダウンロードしてご活用ください。

Q2. 基本ツールと基本ツール2の家族情報、PC入力でも反映されない為、手間が掛かるので見直してほしい。

A : R1年7月の活用状況調査にて同様のご意見をいただいております。R1年9月にサマリーを修正しております。R1年9月以前のサマリーをご活用の場合は、最新のサマリーをダウンロードしてご活用ください。

(参考：(R2年6月4日 掲載分) Q1 (R1年9月24日 掲載分) Q3)

Q3. 基本情報から氏名を入力した際にフェイスシート①の氏名欄にもフリガナが反映されると良いかと思えます。

A : R1年5月に行った元号変更に伴う修正のタイミングにてフェイスシート①の氏名欄にもフリガナ表示がされるように修正しております。最新のサマリーをダウンロードしてご活用ください。

Q4. このサマリーをそのままフェイスシート等に活用できれば使用の枠が広がると思います。

A : H30年7月26日にフェイスシート版サマリーを公開しております。是非ご活用ください。

(参考：下記 ホームページ公開時のお知らせ文)

介護関係者等からのご要望に基づき、介護サービス計画書作成の前提として具備しなければならない「課題分析標準項目」のうち「基本情報に関する項目」(注

1) を網羅する様式として利用できるよう作成したものであり、これまでのサマリーの様式に加えてこの様式を出力できる機能が追加された内容になっております。

通常の様式と同様に情報を入力すると、フェイス①②のシートに反映されるかたちとなっており、基本ツール・基本ツール②に無い項目については、フェイス①②のシートに直接入力していただくことになります。

この様式は、あくまでも基本情報に関する項目を備えている様式としてご理解いただき、課題分析（アセスメント）に関する項目について網羅しているものではないことをご了承願います。

なお、この様式につきまして、函館市保健福祉部指導監査課にもご確認いただき、フェイスシートとして活用することについて了解をいただいておりますことを申し添えます。

※このフェイスシート版サマリーは、プルダウン式のみ作成しております。

ジェノグラム欄は、基本ツールとフェイス①どちらも作成していただくかたちになりますが、いずれかで作成したジェノグラムをコピーして貼り付けることが可能です。

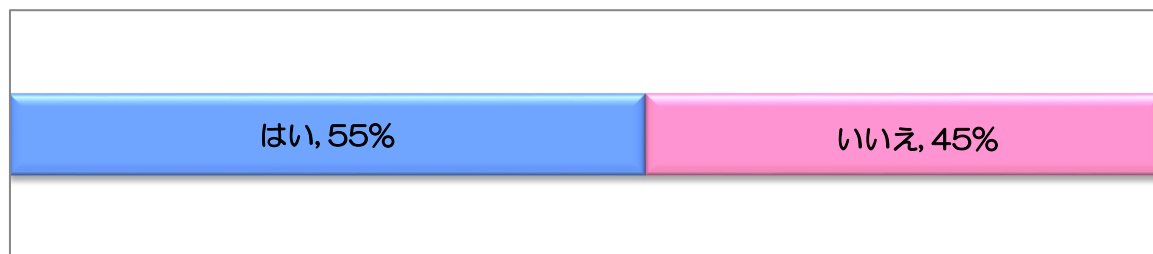
注1 「介護サービス計画書の様式及び課題分析標準項目の提示について」

(H11.11.12 厚生省老人保健福祉局企画課長通知) 別紙4別添の表参照

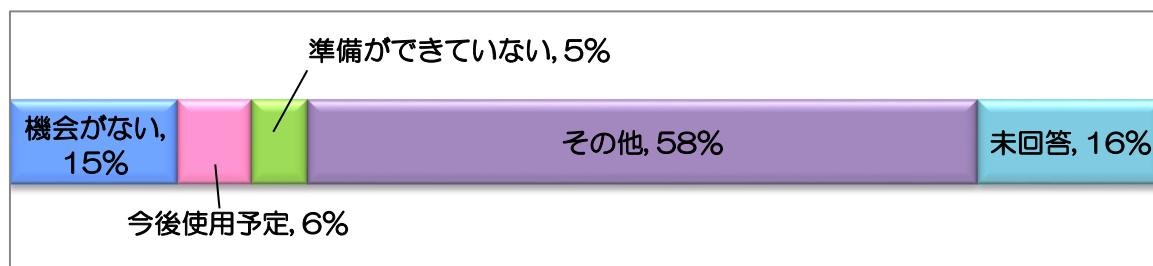
R2年7月調査分

情報共有ツール作業部会 はこだて医療・介護連携サマリー 活用状況調査集計結果 R2.1.1～R2.6.30分（n=138）

○貴所属機関では、「はこだて医療・介護連携サマリー」（以下「サマリー」と表記）を作成し、情報共有に活用されたことがありますか。



○上記いいえの理由。



○「サマリー」の内容について、見直しが必要な箇所があると思われますか。

